

令和3年度強度行動障害支援者応用研修（フォローアップ研修）実施要領

1. 研修の目的

強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）の受講が各種加算やサービス従事の要件となる制度的な位置づけもあり、様々なサービスに従事する支援者が強度行動障害について学ぶ機会が増え、障害特性の理解に基づいた適切な支援の実施が期待されている。

一方で、受講対象が広がった分、支援者の経験年数についても非常に幅広くなっており、今後は支援の質の担保や地域で支援者の育成や支援体制を構築していくことが課題となっている。

このため、実践研修修了者へのフォローアップとして養成研修（実践）の再確認や自己の支援の振り返りを通して、強度行動障害児者が地域で安心して生活できるよう、各地域での事業所間の連携や支援者の育成を担う人材の養成を目的に本研修を実施する。

2. 実施主体

愛知県

3. 研修日程

日時：令和4年2月22日（火）10時00分 ～ 16時10分（終了予定）

形式：オンライン（Zoomを使用）

4. 受講定員及び対象者

定員：21名（申込みが定員を超過した場合は、受講者を選考する。）

対象者：強度行動障害者支援に関してリーダー的役割を担うことが期待される者であって以下をすべて満たす者であること。

- （1）強度行動障害支援者養成研修（実践研修）または行動援護従業者養成研修を修了した者。
- （2）愛知県内に所在する障害福祉サービス事業所等にて、知的障害、精神障害のある児者を支援対象にした業務に5年以上従事し、かつ、指導的立場にある者。

5. 研修内容

4ページの別紙「強度行動障害支援者応用研修（フォローアップ研修）日程表」をもとに実施する。

本研修は、強度行動障害支援者養成研修（実践）修了者のフォローアップとして開催する研修で、強度行動障害支援者養成研修とは異なるため、本研修を受講しても基礎研修及び実践研修修了にはならない。

6. 受講申込み

受講を希望する事業所等は、令和4年1月31日（月）（期限厳守）までに愛知県福祉局福祉部障害福祉課医療療育支援室宛てに直接メールで以下の提出書類を送付すること。郵便、ファックス、電話での受付は行わない。

【提出書類】

別紙様式1「令和3年度強度行動障害支援者応用研修（フォローアップ研修）
受講者推薦及び申込書」

【申込先】 iryouryouikusien@pref.aichi.lg.jp

※件名には必ず【強度行動障害支援者応用研修申込希望】と記載すること。記載しない場合、受付できない場合があります。また、申込書に必要事項に漏れや誤りがないかよく確認の上、提出してください。

7. 受講決定について

令和4年2月15日（火）までに愛知県福祉局福祉部障害福祉課医療療育支援室から受講の可否をメール（申込書を送付したアドレス宛て）にて通知する。

なお、資料やZ o o mのI D等については別途、通知する。

8. 受講料

無料（通信費については受講者の負担）

9. 事前課題

受講決定者は、現在支援を行っている事例について、次のシートを作成し、当日までに準備する。

- ・特性確認シート
- ・冰山モデルシート
- ・支援手順書

10. 研修にあたっての注意点

・オンライン研修の受講にあたっては、P Cでの受講を推奨（※）し、インターネット通信環境（有線L A N、W i - F i等）を事前に確認の上、受講当日までに各自でZ o o mの準備（スピーカー、マイク、カメラ等の設定）を行うこと。
※グループワークではパワーポイントを使用するため、パワーポイントがインストールされているP Cで必ず受講してください。

※※Z o o mの基本操作に関しては、習得済みという前提で研修を行いますのでご了承ください。（講義に必要な操作の説明は行います。）

- ・Z o o mの講義リンクを第3者やS N Sで共有しないこと。
- ・受講中は、1人で集中できるよう、静かな環境を作り、受講内容は、受講者のみ視聴できるものとする。また、撮影・録音・録画・画像収録（資料の撮影を含む）を禁止し、受講中に知り得た個人情報等を他者へ伝えたり、S N Sに掲載するといった行為は厳禁です。

- ・できるだけ有線LANを使用し、Wi-Fiを使用する場合は、パスワードを設定し、公衆Wi-Fiの使用は禁止する。
- ・受講時の通信環境、通信機器の不備等により講義内容が外部に漏洩した場合には、受講者の責任になる場合がありますので、OS、セキュリティソフト、パスワード、自宅Wi-Fi、Zoomアプリ等について十分な管理を行うこと。

強度行動障害支援者応用研修（フォローアップ研修）日程表

令和4年2月22日（火）

時間		種別	内容
10:00 ~ 10:20	20分		入室
10:20 ~ 10:30	10分		ガイダンス・あいさつ
10:30 ~ 12:00	90分	講義1	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）の振り返り
12:00 ~ 13:00	60分		休憩
13:00 ~ 14:40	100分	演習1	グループワーク1 「毎日できる氷山モデルを活用したショートミーティングの実践方法」
14:40 ~ 14:50	10分		休憩
14:50 ~ 16:10	80分	演習2	グループワーク2 「氷山モデルを活用した支援手順書の作成・修正の実際」
録画視聴研修（以下の期間内に講義2を視聴すること）			
令和4年 2月22日	~ 令和4年 2月28日	50分	講義2 薬物療法の最近の動向
録画視聴研修に必要な情報は後日、受講者に連絡する。			

アンケートは録画視聴研修受講後に、事務局宛てにメールにて提出（必須）